

## 今月のことば

# 何のために 生まれて きたの？ 大切な問い

(小池秀章)

「何のために生まれてきたの？」

この問いに対して、ある生徒（高校生）は、「家族に会うために生まれてきた」と答えてくれました。また別の生徒は「バスケットボールをするために生まれてきた」と答えてくれました。また、「何のために生まれてきたのかを見つけるために、生まれてきた」と答えてくれた生徒もいました。中には、「分からない」という生徒もいました。すべて、素晴らしい答えだと思えます。

この問いは、決まった答えがあるのではなく、一人ひとりが自分の問題として問い続けていかなければならない、大切な問いだと思えます。

ところで、「お釈迦さまは、何のためにお生まれになったのか」知っていますか。親鸞聖人は、「お釈迦さまは、アミダさまのことを説くためにこの世にお生まれになった」と、教えてくださっています。ということは、「私たちは、アミダさまのことを聞かせてもらうために生まれてきた」と受け止めることができたら、ぴったり一致するのです。

アミダさまは、「すべての人を必ず救う（真実に導く）」と願いはたらき続けてくださっている仏さまです。そのアミダさまのお心（はたらき）に出遇うことによって、私が真実の方向へと導かれ、本当の私へとお育ていただくのです。

「私は、本当の私に成るために生まれてきた」  
今、そう受け止めています。

龍谷大学非常勤講師

こいけひであき  
小池秀章